

個別医療機関の病床機能等の見直しについて（令和元年度以降）

1 病床機能報告結果

区 分		病床機能報告				必要病床数（推計）
		H30(2018)		R 1 (2019)		R 7 (2025)
京都・乙訓	高度急性期	3,841	20%	4,207	22%	12%
	急性期	7,105	37%	6,229	33%	32%
	回復期	2,146	11%	2,781	15%	28%
	慢性期	5,807	30%	5,282	28%	28%
	その他	409	2%	259	1%	—
	病床計	19,308	100%	18,758	100%	100%
	介護医療院	—		526		
A (北・上京・左京)	高度急性期	1,771		2,143		
	急性期	2,093		1,614		
	回復期	660		871		
	慢性期	973		847		
	その他	86		84		
	病床計	5,583		5,559		
	介護医療院	—		60		
B (西京・右京)	高度急性期	417		417		
	急性期	1,049		890		
	回復期	230		375		
	慢性期	878		892		
	その他	50		50		
	病床計	2,624		2,624		
	介護医療院	—		—		
C (中京・東山・下京・南)	高度急性期	1,035		1,035		
	急性期	1,983		1,828		
	回復期	727		873		
	慢性期	790		789		
	その他	89		89		
	病床計	4,624		4,614		
	介護医療院	—		—		
D (山科・伏見)	高度急性期	618		612		
	急性期	1,465		1,438		
	回復期	475		552		
	慢性期	2,969		2,557		
	その他	134		36		
	病床計	5,661		5,195		
	介護医療院	—		466		

2 個別医療機関の見直し状況

(令和2年12月時点)

ブロック	行政区	病院名	見直し点
A	北	京都からすま病院	・開設者変更に伴い、令和2年4月に京都警察病院から変更。 病床機能等に変更はなし（急性期 57 床、回復期 43 床）
	上京	京都第二赤十字病院	高度急性期 672 床 → 高度急性期 626 床、急性期 41 床
	上京	西陣病院	急性期 176 床、回復期 51 床、慢性期 93 床 → 急性期 176 床、回復期 51 床、慢性期 73 床 ※同一医療圏内における同一開設者が開設する病院間の 病床移転（京都桂病院へ転換）
	左京	京都大学医学部附属 病院	高度急性期 1,046 床 → 高度急性期 670 床、急性期 376 床 ・平成 31 年 4 月に開設した次世代医療・iPS 細胞研究セン ターにおいて、治験病床を 30 床設置（一般病床 10 床減床） し、iPS 細胞等の医学・医療への応用を目指す
	左京	京都民医連あすかい 病院	※平成 31 年 4 月に京都民医連第二中央病院から名称変更
	左京	いわくら病院	慢性期 60 床 → 慢性期 0 床 ※令和元年 7 月に、介護医療院 60 床転換
B	右京	民医連中央病院	高度急性期 17 床、急性期 274 床、回復期 120 床 → 高度急性期 12 床、急性期 275 床、回復期 124 床 ※令和元年 11 月に新設移転
	右京	西京病院	急性期 50 床、慢性期 100 床 → 慢性期 100 床 ※令和元年 10 月に、介護医療院 50 床転換
	右京	嵯峨野病院	慢性期 180 床 → 慢性期 60 床 ※令和 2 年 4 月に、介護医療院 120 床転換
	西京	京都桂病院	高度急性期 385 床、急性期 140 床 → 高度急性期 396 床、急性期 149 床 ※同一医療圏内における同一開設者が開設する病院間の 病床移転（西陣病院から転換）
	西京	西京都病院	急性期 40 床、慢性期 159 床 → 回復期 99 床、慢性期 100 床 ・令和 5 年 3 月頃に同一地区で新設移転予定
	西京	洛西シミズ病院	急性期 80 床、回復期 131 床 → 急性期 84 床、回復期 131 床 ※同一医療圏内における同一開設者が開設する病院間の 病床移転（シミズ病院から転換）
	西京	シミズ病院	高度急性期 18 床、急性期 125 床 → 高度急性期 18 床、急性期 121 床 ※同一医療圏内における同一開設者が開設する病院間の 病床移転（洛西シミズ病院へ転換）

ブロック	行政区	病院名	変更点
C	東山	京都第一赤十字病院	高度急性期 648 床 → 高度急性期 598 床、急性期 14 床 ※14 床を緩和ケア病床として転換
	下京	武田病院	高度急性期 22 床、急性期 210 床、回復期 50 床 → 高度急性期 22 床、急性期 193 床、回復期 44 床
	下京	京都回生病院	急性期 56 床、回復期 60 床、慢性期 59 床 → 急性期 41 床、回復期 75 床、慢性期 59 床
D	山科	京都東山老年サナトリウム	慢性期 830 床 → 慢性期 290 床 ・令和 2 年 2 月に、介護医療院 540 床転換
	伏見	伏見桃山総合病院	一般 139 床、医療療養病床 60 床 → 一般 199 床 ・平成 31 年 4 月に、療養病床 60 床を一般病床へ転換
	伏見	蘇生会総合病院	急性期 176 床、回復期 54 床、慢性期 120 床 → 急性期 122 床、回復期 108 床、慢性期 60 床 ・令和 2 年 3 月に、介護医療院 60 床転換
	伏見	武田総合病院	高度急性期 20 床、急性期 420 床、回復期 60 床 → 高度急性期 20 床、急性期床 392 床、回復期 88 床
	伏見	なごみの里病院	慢性期 698 床 → 慢性期 232 床 ※平成 31 年 2 月に、介護医療院 466 床転換